

平成 23 年 4 月 13 日
JR 東日本秋田支社

列車内における節電対策について

東日本大震災により多くの発電所が被害を受け、今後電力の供給不足となる恐れがあることから、秋田支社内を運行する列車内の節電対策として、現在行っている車内冷暖房の停止もしくは設定温度の調整と併せて、室内灯の蛍光灯を減灯する節電対策を実施します。

記

1 実施時期

4月15日（金）以降順次実施します。

2 実施列車

- (1) 秋田支社所属の全列車（秋田新幹線「こまち」、特急列車、リゾートしらかみ列車は除く）。
- (2) 回送列車等の室内灯は消灯とします。

3 実施方法

- (1) 客室内の蛍光灯を減灯します（トイレ用及び非常灯の役割を担う蛍光灯は除く）。
- (2) 車内冷暖房の停止又は設定温度調整は、車掌が天候等の状況を判断し実施します。

4 お客さまへのご案内

節電対策を実施する列車については、適宜お客さまへの車内放送を実施します。
ただし、ワンマン列車は除きます。

5 その他

- (1) 終了時期については別途お知らせします。
- (2) 今回の蛍光灯の減灯により、室内灯の消費電力を約30%削減することができます。